

1. 件名：「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（高浜発電所3号機 設計及び工事の計画（蒸気発生器伝熱管の施栓））【2】」

2. 日時：令和4年5月20日（金） 10時30分～11時55分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

関企画調査官、西内安全審査官、大塚安全審査官

関西電力株式会社：

高浜発電所 課長※ 他6名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・設計及び工事計画届出書 補足説明資料 高浜発電所第3号機 蒸気発生器伝熱管補修工事

以下のホームページ掲載済みの資料を使用

- ・設計及び工事計画届出書（高浜発電所第3号機の変更の工事）（令和4年4月25日の面談資料を使用）
- ・高浜発電所3号機の定期検査状況について（蒸気発生器伝熱管の損傷に関する原子炉施設故障等報告書の提出）（令和4年5月13日の関西電力株式会社のプレスリリース資料を使用）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それでは、本日のヒアリングですね高浜3号機の
0:00:06	蒸気発生器伝熱管線の届け出に係るヒアリング、今回で第2回目になります。開始したいと思います。
0:00:14	まず、
0:00:15	本日のヒアリングの進め方ですが、大きく3点。
0:00:21	3点の点。
0:00:22	について進めていきたいと思いますが、まず1点目はですね、前回のヒアリングの、こちらからの指摘事項に対する回答。
0:00:30	二つ目は、先日検査側に提出した原因対策の報告書。
0:00:35	について、前回の、どうでしょうと異なる点等を中心にですね、ご説明いただきたいと思います。検査場に提出されている報告書についてはこちらでも、
0:00:46	内部で共有しておりますので、資料に基づいてご説明いただければと思います。
0:00:51	最後3点目なんですけども、検査側ですね法令報告に対する、
0:00:58	対応のマニュアルが見直されまして、
0:01:01	今回の届け出をどういうふう処理していくのかっていう方針の方をこちらから説明させていただきたいと思います。以上3点について進めていければなと思っております。
0:01:12	進め方について何かご不明点がありましたら、よろしくお願ひします。
0:01:17	体力の方です。特に不明点がございませんので説明の方を始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。
0:01:25	ありがとうございます。それでは一つ目の前回のヒアリングの指摘事項に対する回答の方をよろしくお願ひします。
0:01:32	はい。ではお手元の、失礼しました。関西電力の原です。お手元資料一昨日ですかね東京支社のを通して、ご提示させていただきました。
0:01:45	ちょっと説明資料に基づいてご説明しようと思いますが、木瀬規制庁さんの方は、お手元の資料大丈夫でしょうか。
0:01:57	はい。出席者に共有しておりますので、大丈夫です。説明の方よろしくお願ひします。
0:02:03	はい。関西電力の原です。では前回のヒアリングのコメントで、を受けて修正した点をご説明していきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:12	まず1点目ですか。右肩、右下2ページをご覧ください。
0:02:19	A3の資料になります。
0:02:23	こちらのAAの右下の方にですね、クラブ使い分け概要図、括弧看板拡大。
0:02:33	という形で、4種類のオノセ前PLUGが今回届け出の方に記載しておりましたけども、各部の使用目的の方をわかりやすく示しております。
0:02:46	前回のヒアリングでもご説明しました共同計算書ですね、添付6-3の11ページの2-1章、
0:02:57	2、合わせる形で4種類のクラブの名称を開きまして、それぞれどのような状況で使用するかというのを類似する形で説明しております。
0:03:11	今回、使用しますPLUGについては、一番上の括弧メカニカルクラブ、(ア)19.30ミリメートルと。
0:03:22	いうものになりまして今回使用ということ括弧書きで一緒に記載しております。
0:03:28	それぞれどのように、どのようなプラグをどのような状況で使うかってのは抜管しない場合と、発刊する場合に分けて記載しております、今回の場合ですと、若干しない場合ですので、
0:03:41	図の抜管しない場合のところに括弧書きで今回、
0:03:46	書かせていただいて、(エ)のメカニカルクラックを使って説明をするというような形を通じております。
0:03:54	で、合わせてですねずーですね、今回使用する機械施設への取り付け要領というところのStep1のところにも、今回使用するPLUG名メカニカルPLUG括弧は19.30ミリメートル。
0:04:08	いうのを
0:04:10	記載させていただきまして、明示するような形でご説明しております。
0:04:15	1点目のコメントについては以上になります。
0:04:18	続きましてオチ飛びまして、下の定義番号で、
0:04:24	31ページ目。
0:04:27	こちら
0:04:29	補償という形で、新しく表を起こしてご説明しようと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:37	いつも、高浜3号機発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書に係る補足説明ということで、一応こちらの方が今般、今回の届け出の内容が、
0:04:50	許可の
0:04:52	記載の変更の必要がないということをご説明するものになります。
0:05:00	1ページ埼玉いただきまして下の32ページ目のところで、今回の届け出の内容に関連して、9番記載箇所として、
0:05:11	一つ目として緒元等が本文5号とテンパチに書かれていると。
0:05:16	ということと、安全解析の解析条件でSGの伝熱管は成立。
0:05:21	というのを設定しております。添付10において、
0:05:25	こちらの方は既許可の記載活動として、関連するところということで挙げております。
0:05:31	その下の(1)のところで一つ目の諸元等の記載については、本文テンパチ色の方も、ルールに照らし合わせて、特に届け出内容の変更を行う必要はないと。
0:05:44	いうことを記載しております。
0:05:47	最初の(2)のところで、二つ目の安全会議の解析条件における、筋冷熱可能性成立ということをご説明してございまして、前回のヒアリングでもご説明させていただいたんですけども、
0:06:02	テンジュウに書かれている安全解析の解析条件における間瀬線率としては、各解析の手法等に設立の影響を考慮して、0%、
0:06:12	もしくは10%で解析を実施しております。
0:06:16	今回の記事において説明を行うSGビーズ時、それぞれ上記の占率の0から10%の範囲の値であることを確認しておりますので、今回の運営内容で、
0:06:30	これらの値を変更する必要はないということをご整理しております。具体的な自社ゴトウオノセの添付3の方に整理してございまして、
0:06:43	下のページ番号で申し上げますと、
0:06:47	36ページから、
0:06:50	37ページ、36ページ37ページの方に提示してございまして、
0:06:56	表現して整理してございまして左側に事象を書いてその事象データなんて全日で解析を行っているかというのを整理してございまして、
0:07:06	当せん率の資料にですね、ABCを書いてございまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:11	Aの場合は精製率が大きいほうが、結果が厳しくなりますので、10%と評価。
0:07:18	Bの場合は全員が小さい方が、結果が厳しくなるので事前に0%です。
0:07:24	Cの場合は、影響が軽微であるので、50%評価という形で
0:07:32	を行っております。
0:07:36	はい。
0:07:37	こちらは%の整合に、
0:07:41	とか低木の変更の要因、コメントされる整理というふうになっております。
0:07:47	最後、3点目なんですけども、同じ資料のところの、ちょっと戻っていただきまして、ページ番号でいうと33。
0:07:58	ページ目、3ポツですね、ちょっとこちらの方で今回のどけて記載しております加熱面積と、電算本数をすでに10%にしたときの、
0:08:10	そういう時の考え方を記載しております。
0:08:13	いずれの場合も、えーとですね、設計確認図としては、もともとの交渉時に対して、一定の線率、
0:08:23	をかけまして、その接戦率を超えない値になるように数値を丸めて設定しているというものになっております。
0:08:33	はい。一応このような記載の通りの考え方で設定しておりますのでご確認ください。
0:08:40	はい。以上簡単ですが、ヒアリングでいただきましたコメントの回答になります。
0:08:47	ご質問等ありましたらお願いいたします。
0:08:54	はい。ご説明ありがとうございました。少々お待ちください。
0:09:20	畑島した規制庁オオツカです。
0:09:23	先ほどですね、
0:09:26	占率の評価のところ線率が、間瀬線率10%で評価しているケースと、線率0%で評価しているケースがあるというご説明があったんですけども、
0:09:36	届け出書の、
0:09:38	TP3.1。
0:09:41	の市野内野。
0:09:43	A-Eっていうところのページに、
0:09:46	是正率10%を超えない値であることを確認している。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:50	とあったんですけども、この文言については、
0:09:54	その線率 10%で評価していること。
0:09:58	のみではなくて占率 0%で評価しているケースも、
0:10:02	包含して、この言葉を選んで、記載しているという理解でよろしいでしょうか。
0:10:09	関西電力の羽田です。はい。ご認識の通りで結構です。
0:10:14	ありがとうございます。理解しました。
0:10:17	それでは現象規制庁の方から他にコメント等ありますでしょうか。
0:10:32	規制庁西内ですけど。
0:10:35	ちょっと最初のメカニカル P L U Gのところからちょっと、すみませんもう一度確認したいんですけど。
0:10:42	補足説明資料の 2 ページ目ですかね。
0:10:46	右下に図示いただいた部分なんですけど、
0:10:49	衛藤。
0:10:54	この括弧 A って書いたパターンと、
0:10:57	あと、括弧し、括弧 D を組み合わせて、要は伝熱管が、看板内に残っている場合って言えばいいですかね。で、
0:11:09	伝熱管の過伝熱管が看板内に残っている場合に、この括弧 A で線するパターンと、括弧 C 加古 D で線するパターンで、
0:11:19	そのいわゆる多分スリーブがついてるっていうのが違うのかなあと思うんですけど。
0:11:26	これってあれですかね
0:11:30	いわゆるこの背ばっかした場合は、
0:11:34	このバックはしたものの伝熱管の中に二次系の水が入ってきてその二次系の水が、抜管した伝熱管を使って一次系の水質の方に入っていないようにこういうスリーブをつけなきゃいけないとかそういうイメージを持てばいいんですかね。
0:11:52	その括弧 A パターンとカッコ C D パターンの使い分けがよくわからなかったんですけど。
0:12:02	はい。関西電力の原です。ご認識の通りでして、括弧 C と括弧に戦う場合は、
0:12:13	その反対側のが負担したところの伝熱管から二次側の水が入ってきて、江藤 D の方にも、苦味の水圧が上がってしまうので、
0:12:24	そのためにスリーブ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:27	Bの
0:12:29	敷衍弧Dと加古椎野クラブで先生良い方向に説明すると。
0:12:34	いうことを行うために、このような支援方法になっております。以上です。
0:12:44	規制庁西内です。
0:12:48	イメージは理解できて、
0:12:52	ちょっとあとわからないのがですね、括弧Aの抜管しない場合って、
0:13:00	一次系のう。
0:13:03	あ、違うか。これあれですかね要は括弧Aの抜管しない場合は、
0:13:08	いや違うよね（エ）のバックはしない場合は、
0:13:12	多少、要は電熱せんする伝熱管の中に、
0:13:17	一次系の水が入ってもいいとかそういうわけじゃないですよ。
0:13:21	いや何ていうんですかねその下ばっかししない場合の、一次系からこのメカニカルPLUGにかかる圧と、
0:13:30	あと抜管する場合で、一次系からかかる圧等、
0:13:36	二次系との差圧っていうんですかねってなったときに爆発する場合の方が厳しいっていうことですかね。
0:13:45	と理解すればいいんですかね。
0:14:05	関西電力の大本でございます。
0:14:10	の場合は、必ずしもここに水が入ってくるわけではございません。しかしながら、CD2、これを組み合わせて使う場合に、
0:14:24	決まっては、必ずこちらにかかる、そういうものでございますので、以前にしているということでございます。
0:14:43	規制庁西内です。結局二次系が入ってくる。
0:14:48	から、スリーブがついてるっていうことは理解しますと、ちょっと私の頭の整理がついてないのでちょっとまた何かあればお聞きするかもしれない。一旦まず趣旨を理解しましたので、
0:14:59	ちょっとこれはすいません前回聞いた記憶もあるんですけど結局爆発する場合としない場合って何で使い分けてるんでしたっけ。工場とかに何か切って持ってかなきゃいけないときは抜管するっていうだけでしたっけ。
0:15:12	検査の手法によって変わってくるっていう理解でよかったんでしたっけ。
0:15:18	関西電力の原です

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:20	兵頭に持ち帰って、どけ等を行う調査、調査ですね、調査を行う場合は、抜管を行います。以上です。
0:15:31	うん。
0:15:32	規制庁西内です。了解しましてありがとうございますで、あと、
0:15:38	どう、
0:15:40	要目との、何て言うんですかね、使い分けがよくわかってなく、
0:15:49	要目表の方を見てもらうと、
0:15:53	今回の審査資料だと4ページ目ですかね。
0:15:57	メカニカルPLUGのところ、主要寸法のところメカニカルプラグが二つあって、スリーブPLUGが二つあるんですよね。
0:16:12	もう1回2ページ目の図に戻っていただいていますね。
0:16:25	スリーブつきメカニカルPLUGって書いてると思うんですけど。
0:16:33	このスリーブつきメカニカルPLUGっていうもの、
0:16:38	どう、
0:16:39	BLEVEプロ、
0:16:41	ちょっと待ってくださいすいません。
0:16:50	すいません規制庁西内です。ちょっと自己解決しまして大丈夫です。失礼しました。
0:16:56	メカニカル。
0:17:02	あ、規制庁ニシウチで説明しました。メカニカルPLUGは了解ですよくわかりましたありがとうございます。で、
0:17:08	続けてちょっと背線率の方をお聞きしたいんですけど。
0:17:16	ちょっとまず理解、よく理解できないところがあって33ページ目のところで、
0:17:21	間瀬線率等、
0:17:27	加熱面積とか、あと伝熱管本数の関係を説明いただいているところですけど、
0:17:33	そもそもなんですけど接戦率っていうのは、単純に看板に開いている間、伝熱管の本数があると思いますけど、
0:17:40	伝熱管の本数のうち、何本が線されているのか、っていう単純なパーセンテージって思えばいいんですかね要は本数ベースでのパーセンテージか加熱面積ベースのパーセンテージではなくて本数ベースのパーセンテージと思えばいいんですかね。
0:17:56	3対電力のはです本数ベースの値になっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:02	規制庁ニシウチですね。そうした時によくわかんないのが、ホーススペースにしたときに、
0:18:08	まずこれ一行目に、2行目のところで、
0:18:11	能勢線率 10%を超えない値としてこういう面積に設定してますって書いてますけど、
0:18:17	まず、本数ごとに若干だとは思いますが長さが変わってくるじゃないですか。
0:18:24	だから本数、中瀬線率 10%と、加熱面積をなんか単純比較するのがよくわかってないんですけど、
0:18:55	関西電力の原です。加熱面積は加熱面積でその辺りにある値を掛けて、設計確認値を設定しておいて、
0:19:06	伝熱管は、伝熱管の本数で、ある値を掛けて、設計確認調整停止と、各々何とか縛りをかけていると。
0:19:18	というようなイメージがあるんですけども、回答になっておりますでしょうか。
0:19:33	規制庁西内です。
0:19:39	1002 つ 10、
0:19:40	パーっていうのは、単純に本数ベースでの 10%ですと。
0:19:48	うん。
0:19:51	すみません聞き方を変えます先にこっちから聞いた方がいいのかなこれ、結局線率 10%で解析条件から来てるものだと思いますけど、
0:20:01	この解析条件になんか 10%っていう値を、
0:20:07	直接インプットしているうよりは結局聞いて、解析条件として使用しているパラメータって、加熱面積と思えばいいんですかね。それとも今言ったような本数ベースでの、
0:20:18	一次系の何か保有水量的な意味合いになるのかわからないですけど、その
0:20:22	いわゆる線率 10%っていうのが直接何か効いてくるのか。
0:20:27	もしくは加熱面積っていうものが、何か解析条件で使われるのかっていうとどっちですかね。
0:20:32	もしくはそれ以外なのか。
0:20:36	関西電力の事業本部の江田です。よろしいでしょうか。
0:20:43	安全解析の入力としましては加熱面積伝熱面積とかですね、当間一次系の保有水。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:54	とか、あとSDの
0:21:02	抵抗ですね、とか、いろいろ
0:21:05	鳥栖 10%推薦した場合の物性値というのを入れていますんで、それぞれの物性値の数字例えば下伝熱面積に対して、. %引きすると。
0:21:19	こういう数に対して. . . %引きするという形で入れておりました、本数というのはい、入ってこないというか、
0:21:30	管理してこないということになります。以上です。
0:21:34	規制庁西内です理解できましたんで、なので、何て言うんですかね結局だから、金、安全解析の条件って10%っていうものを、各パラメータに照らして入れていますとで、
0:21:47	だから、例えば加熱面積で言えば、
0:21:53	精選率10%を掛けた超えない値として設計確認値を設定してそのパラメータを安全解析で入れている。なので今回の施工においてはその設計確認値を超えない値であること。
0:22:08	下回らないか、下回らないことを確認した。
0:22:11	という意味合いでいいですかね。
0:22:15	関西電力の原です。はい、そのご認識で結構です。承知しましてありがとうございます。で、その上でなんですけど、
0:22:26	テンプさんの方に入る話で今ちょっとご説明いただいた江田さんがご説明いただいた内容に関係するんですけど、ちょっと
0:22:37	具体的にどういう形で、この線率が効いてくるのか解析にっていうのをちょっと簡単に、概略で結構ですね教えていただきたいくて、今の話だと、加熱面積と、保有水量と、
0:22:50	SDでこうって話だと思んですけど、加熱面積は
0:22:55	単純に熱交なので一次系がどれくらい減るか、人事権っていう観点での、
0:23:00	要は、聞き方があると思うんですけど、例えば一次系保有水量はどういう事故シーケンスでどういう観点から効いてくる
0:23:08	もの、
0:23:09	で、
0:23:10	SDでこうっていうのは、まだこれもどういうどういうシーケンスでどういうふうに聞いてくるものでっていうそのまず概略を教えてくださいんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:19	一つの事故シーケンスで何か例示的にご説明いただければ結構です。
0:23:23	はい。関西電力の江田でございます。えっとですねまず野瀬千理通が変わりますと、先ほど申しましたように
0:23:35	顕熱面積電熱面積が減りますと、それからSGの圧力損失が増えますと、
0:23:43	それから続いて保有水のこういう量が減少しますと、大体このぐらいが来パラメータとしてはあります。
0:23:54	で、加熱面積の方なんですけど、これ弁別性能が落ちることにはなるんですけど、SGもともと100%ね。
0:24:06	出資力に対して設計されておりますので、一方でその安全解析の方はですね過渡事故をおきまして、原子炉がトリップしまして、基本的にはその崩壊熱。
0:24:19	に対する対象除去ということになります。今回熱というのはもう取り原子炉停止直後で、定格出力の6%とか、
0:24:31	今後には3%という形でぐっと落ちますので、この電熱
0:24:39	性能が落ちることがそんなにほとんどその解析には結果して効いてこないという形になります。
0:24:51	圧損の圧力損失の方もですね、こちらもほとんど効いてないと、いう形になってます。
0:25:01	それから一次系保有水なんですけど典型的なのはどっかでございまして、6
0:25:09	一次系の水が抜けていくということになりますと、体積保有水の量、量の方というのが効いてきます。例えば小LOCAでいきますとこれゆっくり
0:25:25	水が抜けていて、圧力が下がっていったという形、形になりまして、今4メガ下回りますと、蓄圧注入が入ると。
0:25:37	いう形で、
0:25:39	燃料が冷やされる形になります。で、保有水が多い、湧水が少ない。
0:25:48	ないですね。
0:25:49	すなわち接線率が高い場合、
0:25:53	につきましては、体積が少ないということで、保有水が少ないということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:00	早く水が抜けまして、蓄圧注入が早く入るということで、楽な結果になるという形になります。
0:26:10	で、第6番につきましてはですね瞬時に水が
0:26:17	大口径の受け手が抜けてきますんで、このホームページは炉心は下から上に冷やされるんですけど、低温側配管が破断することで、
0:26:35	細田
0:26:37	上から下に冷やされることになります。その場合ですね水保有水が多い方が、
0:26:46	燃料費ヤス側に移りますので、楽になるという形になります。
0:26:57	それとですね後、
0:27:06	本表でいきますと、
0:27:09	きっと、
0:27:12	異常の過渡変化でいきますと、原子炉冷却材中のほう素の異常な希釈、これ水が抜ける事象ではないんですが、
0:27:26	えっとですね原子、原子炉冷却材内の放送がですね、
0:27:33	純水がですね誤って注入されることになって、希釈されるということになります。事情があります。これはですね保有水が多い少ない方が希釈される。
0:27:47	希釈率が高くなるということで、
0:27:51	厳しい、10%が厳しいという形なってますんで、そういった出し入れに1意識1試験の水の出し入れがない。
0:28:03	場合というのは
0:28:07	ほとんど影響してこないということで、一律そういったものは一律、先日、テンパーセントで評価してるというものになります。
0:28:20	ちょっとバラバラッとしゃべりましたけど、
0:28:24	以上でございます。
0:28:28	規制庁西内です概略よく理解できましたので、
0:28:34	それが結局保有水が支配的なあ、パラメパラメータという書き方をするようなものであって、結局電熱面積とか、伝熱性能とか、
0:28:46	はそこまでこの解析の観点では効いてこないってことですよね。
0:28:52	関西電力電力の江田ですそのご認識の通りです。
0:28:57	了解しました。ちょっと先に解析の方の話も少しだけなんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:04	衛藤。
0:29:05	今の話でいうと、例えば次、事故の方で、まさにLOCAの話で、10%または0%でやってマースって話でいうとさっきの小破断と大破断が、まさにどう、聞き方が、
0:29:20	次小脳進展によるって聞き方が違って来るよって話だと思うんですけど。
0:29:27	これ結局許可本文には10%っていうふうに評価するよっていうことしか書いてないと思うんですけど、何かその考え方ってあるんですかね。長からも大はダム両方10%っていう記載があったと思うんですけど。
0:29:43	関西電力の江田です。えっとですねこのこのSG成立の扱いはですね
0:29:53	これ4、4、当社でいきますと48燃料、4万8000燃焼度山原線量ですね、この採用した設置許可からですねこの、%。
0:30:09	を考慮してっていう、解析のスキームでやっているというところになってますので、ですね、これについては公開文献等も出してまして、
0:30:24	こういう
0:30:27	扱い方をしているということが、
0:30:31	ある意味ちょっと前提になった上でのちょっと申請書の、ちょっと書き方になっているというところ。
0:30:41	が
0:30:43	実態でございます。
0:30:46	以上です。規制庁西内です。了解しました。イメージ的にはやっぱりだから
0:30:54	0%から10%っていうところの範囲でやっているっていうことが頭にまずあって、そういう意味では10%っていう値の方を、そういう、さっき大塚が確認しましたけども、そういう意味で10%っていうものを許可本文から工認まで含めて書いているもの。
0:31:10	ていうことだと理解すればいいんですかね。
0:31:14	関西電力の平井です。はい。その通りでございます。
0:31:19	以上で清町ニシウチでそれをお伺いしました。衛藤。
0:31:25	例えば今、ロッカーの話でいうと、許可本文にもしっかり解析条件として10%というのが書いてありますけど、他の部分の解析条

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	件で10%っていうところを明示してない部分もあると思うんですけど、そこは結局、
0:31:37	どれだけその10%っていうのがその解析上効いてくるかっていうところで、何か書きかえたり書いてなかったりっていうジャッジがあったってということですかね。
0:31:48	関西電力の江良です。まさにご理解の通りです影響度を、等を勘案して記載するしないというのを判断していて、この形になっているということになります。以上です。
0:32:03	ありがとうございます。規制庁西内です理解しましたので、
0:32:08	阿藤は今ちょっと解析の話聞いたんですけど、じゃあ、ちょっとその辺の熱伝熱性能の話聞きしたいんですけど。
0:32:17	伝熱性能は結局カトウ事故解析の方ではそんなに効いてなくて、通常時の、もちろんその熱出力の方が効いてくるよって話だと思っんですけど。
0:32:25	ちょっと
0:32:28	具体的な話をお聞きしたくて今回の届け出書の設備設定根拠の添付資料。
0:32:37	T3-添2-2のところ、
0:32:40	ちょっと教えて確認したいんですけど、今同じものを開けてますか。
0:32:49	関西電力の小原です。はい。いただきました。
0:32:54	まず一次系の熱出力があって、それを単純にSG3期あたりで
0:33:01	SG3件当たりどれぐらい負担しなきゃいけないのかって話があって、その熱出力か熱量から加熱面積を求めていると思うんですけど、
0:33:12	イメージはこれ熱量を、
0:33:15	イコール、この加熱面積に、
0:33:19	あれですかねその水、電
0:33:23	一次系水の
0:33:25	熱交換効率的な多分定数があると思うんですけど、そういう定数とかあとは流速とかそういうパラメータをかけて、
0:33:35	熱量と、この加熱面積が決まってくるっていう理解をすればいいですかね。
0:33:50	熱量と、一次系で一次系統熱交換する熱量と加熱面積の関係だけ確認したいっていうだけなんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:05	荒谷電力の大本でございます。おっしゃる通りでございます、炉心の熱のをどんだけまわして蒸気発生器で立てて熱エネルギー、
0:34:17	決まっているところから、長期がどんだけ発生していた峯どんだけ出力を出すかという
0:34:26	熱の、解析のもとで、こういうこと、こういう式になってると、いうことでございます。
0:34:36	規制庁西内です。そういう意味でいうと、今、解析の方では接続率10%を超えない値としてっていう設計確認者を確認していると思うんですよね。
0:34:52	やはり事故過渡カトウ事故解析の方で、
0:34:56	問題ないよっていうのを設立10%で確認していると思うんですけど、通常運転時の伝熱性能に有意な影響を与えないよっていうことは、
0:35:07	これは10%で確認してるんですかね。
0:35:18	ちょっと設定根拠説明書とかいろいろ見ても、ちょっとその通常時の伝熱性能っていうところに有意な影響がないよっていうことはどう確認してるのかっていうのがちょっと明確に読み取れなかったんで、
0:35:31	そこも10%で確認をしているものなのか、そこは別に今おっしゃっていただいたような、熱交換する、すべき熱量と、
0:35:41	実際の伝熱面積加熱面積っていうものを考慮して確認をしているものなのか。
0:35:48	そこをちょっと確認したかったんですけど。
0:35:50	関西電力の大本でございます。今、手元には持っていないんですけども、10%というものではなくて、これは設計余裕の中で、状況を熱ニシカワで撮るとと。
0:36:04	いうことを設計しておりますので、この安全監視とはまた別の話でございます。
0:36:11	規制庁西内です承知しました。
0:36:15	そもそもとしてカトウ時効能観点での確認カトウ事項の解析条件に影響を与えないことの確認はもちろんあると思うんですけど、
0:36:25	多分、もうお話いただいている通り伝熱性能という意味だと通常運転時が一番厳しいというか、公開する容量大きいものなので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	その観点でちょっとどういう確認をしているのかだけはちょっと明確に確認しておきたかったんですよね。
0:36:39	なので、
0:36:42	このそもそも熱量と、加熱面積の関係。
0:36:48	あとは実際に今回、
0:36:51	どういう確認をしているのか、今回というか松根毎定検マイセンGにどういう確認をしてるのかってことだと思いますけど、そこはちょっと審査資料の方にも追記をいただければなと思うんですけど。
0:37:03	お願いしてもよろしいですか。
0:37:19	田井電力の大本でございます。定検時には、低角車両終わらないような形で条件的の汚れ係数等見ていると。
0:37:30	いうところでございますしてその中に、推薦をしたら、横井警視ですね、効いてきますので、獵期が出ていかなくなって出力が出ないと。
0:37:42	というようなことにならないようにちゃんと確認をしてみると、そういうことでございます。
0:37:47	そういったことを記載すればよいかということでございましょうか。
0:37:54	規制庁西内です。衛藤。
0:37:58	汚れ係数の話わあ、今の設備設定根拠のほうでもそういう確認そういうパラメそういう要素があるよっていうことを書いていただいていると思うんですよね。
0:38:09	なぜそういうのが、そういうのも確認しているっていうことはここからも読み取れるので、
0:38:15	どっちかというと、
0:38:19	やっってくださいね。今、別のページを開いて、
0:38:24	等、
0:38:40	結局今のこの設備せ設定根拠の説明書の1ポツ加熱面積のところの説明を読むと、
0:38:47	単純に条件がセイキー戸当たり887メガワットん熱伝達する必要がありますと。
0:38:53	で、汚れを考慮して公称値が4780ですけど、現設備が保有する値としてこれを記載しています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:02	で、そのあとはもう普通安全解析においてはっていう説明になっちゃっていて、結局、通常時の熱交換。
0:39:09	狩野なあ。
0:39:13	加熱面積っていうのを、が、
0:39:16	これも結局この同じ値で確認しているっていうことで、これ以上記載がないものなのか。
0:39:23	その別の確認をしてるんであればそっちの確認方法をちょっとは、審査書の方にも説明を、でも説明をして欲しいっていうお願いなんですけど。
0:39:33	反対電力の大本でございます。
0:39:36	そういう意味では通常の運転時においては、ここの伝熱面積とか、成立というところについては、定検時には見ておりません。実際見ているのは、電気の
0:39:49	使用であったりとか、汚れ件数であったりとか、そういったところを見さしていただいております。
0:39:57	規制庁西内です。わかりました。
0:40:00	と、
0:40:01	そういう意味でいうとなんですけど、結局、設計確認値を、
0:40:07	加熱面積が実際に超えていることが確認できていれば、通常運転時の、
0:40:15	熱伝熱性能としても問題ないっていうことを、
0:40:21	含んでいるんですかね。
0:40:24	ホリ係数だけか。
0:40:26	確認すればいいと思う。
0:40:31	あ、ごめんなさい、ちょっと聞き方 1000 聞き方を変えると、結局通常運転時の伝熱性能っていう意味でも十分かっていうことは、
0:40:39	汚れ係数等、今言った電気出力実際出力がちゃんと出ている、熱交換できているかっていうことをもって確認しているっていうことですか。
0:40:48	関西電力の大本でございます。おっしゃる通りでございます。
0:41:02	規制庁西内です。了解しますと、
0:41:12	あとちょっと若干繰り返しになるかもしれないですけど、結局、
0:41:17	9のところを、
0:41:22	この製造時の段階って、SG1 機当たりの熱量に対してどれぐらいの加熱面積がないと駄目だっていうことは、まず、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:33	どうして。
0:41:34	普通はしていると思うんですけど、
0:41:37	それよりもお金加熱面積がちゃんと維持できているよってということの確認はもうしてないよってということなんですかね。
0:41:51	堅田電力の大戸でございます加熱面積としての管理はしておりません。
0:41:57	もちろん事故時のところでこの10%を超えないというところの確認はしておりますけども、通常運転のためという意味では、意味においては、記録等を見ながら、確認させていただいてると、そういうことでございます。
0:42:11	出力って、
0:42:14	見れている熱交換シックス伝熱性能があることも含めて見れているよってという理解をすればいいんですかね。
0:42:23	体力のオオモトでございます。おっしゃる通りでございます。
0:42:33	規制庁西内です。了解しました。
0:42:36	うん。
0:42:43	わかりました。今ちなみになんですけど、何か手元とかに、
0:42:47	1機当たりの熱量を結局伝達するためにどれぐらいの加熱名詞が結局なきやいけないのかっていう数字とかは特にないんですかね。
0:43:01	少なくとも今明確にいえることは、現設備の保有、
0:43:06	現設備の保有面、面積は、であれば特段問題ないことはそういった熱出力とかで確認はしているよってことは明確にいえる範囲ってことですかね。
0:43:18	安西リーダーの大本でございます。おっしゃる通りでございますして、今、手元にちょっと持ち合わせておりませんけれども、現設備で、主婦出ているということを確認したことをもって、通常の運転時には、それで結局故障、
0:43:34	するものということで考えております。以上です。
0:43:38	規制庁西内です。了解しました。ちょっとまた何かあれば、核を確認させてください。
0:43:46	あと最後、ちょっとこれは念のための確認です。今回、届け出書の方で、基本設計方針、基本設計方針の適正化一部行ってると思いますけど、
0:43:59	これは結局、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:03	何ですかね関西電力の中での、何か他の図書との何か整合とか、そういう観点での適正化なんですかね。
0:44:13	なんか誤字脱字は、例えば漢字の多分書き直しとかそういうレベルが大半だと思いますけど。
0:44:21	関西電力の原です。ご認識の通りで、他の申請等で適正化をしていたものをこちらにも反映していると、そういうものでございます。
0:44:30	規制庁西内です。理解しましたこれあれですか。
0:44:36	他の申請等で適正化したものをすべて反映しただけだって理解でいいんですか。今回初めて適正化するものではなくてあくまで他の申請とかでの適正化を反映するものって思えばいいんですか。
0:45:00	関西電力の原です一部こちらの届けで適正化をしているものがございます。
0:45:07	例えばですね、伊井さんの
0:45:13	ケースD2の、
0:45:15	3の、
0:45:17	11の。
0:45:19	39
0:45:24	等なんですけど、
0:45:28	ちょっとお待ちくださいね。
0:45:45	関西電力の原ですもう一度ページ番号申し上げますと、Dさんの数字2の、
0:45:53	3の、
0:45:55	11、4、
0:45:57	39
0:45:59	等なんですけども、これのアンダーバーを聞く形で、
0:46:03	適正化させていただいて、
0:46:06	おります。こちらについては、今回の届け出で、
0:46:10	初めて適正化したものになりますが、この内容としては、
0:46:16	例えば冒頭0とかをひらがなにしてるんですけども、何ていうかな、この
0:46:22	ひらがなにすること自体は他の申請等で、
0:46:28	ご指摘を受けたり
0:46:29	当社で気づいたりして、適正化したものを水平展開として、
0:46:34	行っているもので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:35	その内容的なもので、新しく今回の届け出で、適正化したりというようなことは行っておりません。
0:46:44	以上です。
0:46:47	規制庁西内です今の説明は、
0:46:50	あれですよ僕が他の申請とかで適正化したものを水平展開するんだっていうふうに多分聞いたからそう言うか答えになってると思うんですけど、他の申請で適正化したものだけじゃなくて他の申請で普通に変更後として直したものの。
0:47:06	も含めて反映しているものって思えばいい、いいですかね。
0:47:10	管理部の原です。ご認識の通りです。了解しましたありがとうございます。内容は特にこちらとしても問題はないと思ってますのでまた何かあれば確認をさせていただきます。
0:47:20	私からは以上です。
0:47:36	果たしました。
0:47:38	ご回答ありがとうございました。本日のコメントは以上なので、コメントに関して、ホワイトボードの確認をしたいと思います。よろしくお願いします。
0:47:55	関西電力の原です。弊社としては、特に、
0:48:00	コメントはなかったのかなあという認識なんですけども申し上げたように何か適正化等ありましたでしょうか。
0:48:10	規制庁大塚です。少々お待ちください。
0:50:50	あ、渡しました。
0:50:53	お渡ししました規制庁オオツカです。
0:50:56	江藤。本日はこちらからのコメントなんですけども、西内審査官の方から、
0:51:02	甲斐関井のところの保有水の考え方だとか、あと検査でですね汚れ係数を確認しているという、
0:51:12	ようなご指摘指摘をさせていただいて、衛藤関西電力の方からご回答があったと思うんですけど、その件について補足説明資料の方に、
0:51:22	書いて提出してくださいというようなことをお願いしたと思うんですが、そちらについてはご認識されてますでしょうか。
0:51:47	関西電力の原でございます。
0:51:52	後者の方については、イメージなんですけど、オオモトから回答しましたように通常運転Gのオノセ線の影響としては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:04	という汚れケースであるとか、
0:52:09	電気出力くうとして確認しているということ、ちょっと例えば今回の補足で言いますと、33ページの3ポツで、
0:52:21	本日ご説明しました設計確認資産。
0:52:24	設計の後ぐらいに、
0:52:27	記載するようなそんなイメージでよろしいでしょうか。
0:52:36	規制庁オオツカです。その認識で結構です。本日、口頭で説明のあった範囲で、資料の方に戻していただければなと思っております。よろしくお願ひします。
0:52:49	関西の大本です。一方で、全社の会議的な保有水の話につきましては、どういったところを記載させていただければよろしいでしょうか。
0:53:10	規制庁西内ですけど、単純に審査資料上だと、鮮烈10%とか0%というところに括弧ABCで注釈つけて、
0:53:20	これはこういう、こっちが厳しいので、
0:53:23	10%です。これはこっちが厳しいのでBでは0%です。これはこっちが優位じゃないので、こちらですっていうところで、結局何が、
0:53:32	どう効いてくるかが、優位か言うじゃないかっていうところがよくわからなかったんですね。
0:53:37	結局今の話だと、今日の口頭で説明はあった内容だと、鮮烈10%っていうものは、一次系の保有水の観点で解析にはよく効いてくるものなので、
0:53:48	そのあと事故シーケンスごとにそれがどう出てくるかっていう話だと思うんですね。
0:53:53	それを事故シーケンスごとに詳細に書けっていうものではなくて、あくまで過渡事項の観点では一次系保有水が支配的に効いてくるものすっていうことが、
0:54:06	共通の話だと思う。理解をしたので、そのエッセンスだけ落とせて落としてもらえればいいのかと思っております。
0:54:15	あくまで、
0:54:17	端的にざっくり言うと、今日ヒアリングで口頭説明あった内容あるじゃないですか。別にここ、この部分明確に書けとかユリ河田ずに、もう関西電力の方って、
0:54:29	資料の方に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:32	衛藤。
0:54:33	笠田力の考えで落とししてもらえればそれで十分ですっていうだけの話です。
0:54:39	何か追加でこういう観点でも書いてないとかそういう話ではなくて、
0:54:43	関西電力の江田です。ですね今のあれでいきますと例えば、今って書いてるのがですね、多い方がー。
0:54:54	だからその保有水が多くって、
0:54:59	結果が厳しくなるとかですね、ちょっと何かABC
0:55:04	LCOってかABですね。
0:55:08	この説明を、
0:55:12	ちょっとそういうような形。
0:55:18	かなとちょっと今、受け取ったんですが、
0:55:32	どうでしょうか。
0:55:44	規制庁西内ですけど。
0:55:47	どう。
0:55:49	うん。
0:55:52	そうです。
0:55:56	封水が、線率が大きいところがところ、一次系補1系の保有水が、方見た目、
0:56:08	何とか何とか計画で、何とかで結果が厳しくなるとか、或いはまあちょっと、
0:56:17	今日の中で、
0:56:20	展開する、ちょっとうたうか。はい。とにかくこれ、
0:56:25	ただあれですね一応一次系保有水というキーワードが入ってなくて、
0:56:34	ということなのかなとちょっと、
0:56:37	認識できてる規制庁ニシウチですけど。
0:56:40	はい。
0:56:41	この事故シーケへ、最初に相田さんが言われた方感じだと、多分この事故シーケンスごとに、
0:56:49	保有水がどう効いてくるかっていうのを多分全部書かないといけないような修正だと思うんですけど、そこまでのものを求めているわけではなくて、あくまでそういうキーワードを落として、今日、結局口頭で確認したのも、一つの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:04	事故シーケンスを例に説明されたと思うんですけど、
0:57:07	結局線率 10%って、伝熱面積とか、
0:57:11	ごめんなさい熱性能とか、SGの圧損とか、
0:57:16	そういう水があるけど、結局、事故カトウの解析の観点で保有水 ってというのが効いてきますと、それが次消し事故シーケンスごと に、
0:57:25	考え方が開き方が違ってくるので、こういうふうにABCという のが出てくるんですぐらいの、ざっくりとした概略をご説明いた だいたものだと思うんですけど、その範囲で書いてもらえれば結 構だと思ってますということです。
0:57:38	表の下の注釈とこですな、注釈のところにADと書いてありま して、そこにちょっと保有水の話を入れると、
0:57:48	シーケンスごとに説明する必要がなくなりますので、
0:57:54	ちょっとそんな形で対応させていただきたいなと思います。
0:57:59	資料の修正の仕方はお任せしますけど、
0:58:02	ABに書くと、結局、
0:58:07	うん。はい。お前、お任せします。金額と、何て言うかね、並べ て書くと、
0:58:14	何で違うのっていうのが出てくるじゃない。表現はお任せしま す。はい。
0:58:20	ちょっとちょっと考えてみます。はい。趣旨は理解いたしました。 はい。規制庁新津ですけど、あくまで、今日ヒアリングで確 認した以上に何か追加で何かを、
0:58:33	こういう観点でちゃんとまとめておいてねとかそういうものをお 願いするものではないということをご理解をいただければと思い ます。
0:58:39	はい、了解しました。ちょっとうまく、うまく
0:58:46	うまく表現するように、はい。関西電力の大本でございます。お そらく 32 ページのところ等に、今回の届け出について、
0:58:59	0%もしくは 10%で解析を実施していると、いう話で、書かせてい ただいておりますけど、この辺りのところを補足するような形 で、
0:59:11	こういう数字がこういうところで効いてきてるんですよというの を、全般的な記載をさせていただいたらいいのかなと思っており

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ますけれども、そうするだけでしょうかね。うん。規制庁西内で すおっしゃる通りで確かにそこで部分、
0:59:29	多分、拡充いただくのがイメージは合ってますかね、と思いま した。はい。よろしくお願いします。
0:59:35	はい。ちょっとまた検討させてください。ありがとうございます す。
0:59:47	規制庁オオツカです。それでは指摘事項に関しては、こちらから は以上です。
0:59:53	よろしければ続きまして検査側に提出している原因と対策の報告 について、
0:59:59	概要をですね、前回の同事象の時と異なる点を中心にご説明お願 いします。
1:00:07	関西電力の原です。はい、承知しました。ですね、今、高浜の方 で東京支社経由で聞いてルーところでは一応プレ数、
1:00:20	定員対策プレ数の方をお手元の方に衛藤持っていて、こ ちらのほうを用いて13日現在プレスの時に監視部門様の方に、
1:00:32	説明した内容を、ちょっと前回までの差分を中心に、等説明
1:00:41	をということだというふうに聞いてるんですけども、今日でよろ しいですねプレスリリースとかお手元にお持ちでしょうか。
1:00:58	規制庁大塚です。
1:01:00	はい。その認識で、
1:01:01	結構です。一応資料名確認ですけども、2022年の5、5月13日付 の資料で、高浜発電所3号機の定期検査状況についてという資料 をこちらで共有しております。
1:01:14	はいそれでは、資料で結構でございます。では説明をさせていた だきます。
1:01:22	前回までの状況との差分をとということですので、基本的に添付資 料の方、ビジュアル的にも、
1:01:33	記載されておりますので、そちらの方をもって、一応簡単に説明 させていただこうと思います。
1:01:41	右肩の添付資料1、
1:01:43	のところなんですけども、今回、外面減肉が発生した場所とし て、SGの4市地盤と3市地盤。
1:01:57	BSGのニチバンに発生しております、特に今回、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:05	野辺、ご説明したのは、これまでちょっと出ていなかった、予算比地盤以上ですねSG-4 ウシジマに出ていることと、
1:02:17	これまではいずれもコールド側に出てたんですけども、今回BSGの2C番なんですけども、低温側でなくて、今度はホット側で、
1:02:29	いると言うことがちょっと前回まではない状況ですのでこちらの方を説明しまして、原因としては傷の形状であるとか、
1:02:41	藤園部空のところに接触があるので、喜納伊井の状況確認しましてスケールが除算してる状況でしたので、ちょっと傷つけた原因としてはスケールであって、
1:02:54	であることは同じであって、どういうふうに今までないところにスケールがここ流れてきてしまったかっていうのを簡単にご説明をしております。
1:03:05	具体的には山内地盤の方ですと、かなり下部の外側の方に出てますので漢文等、外灯の数
1:03:18	間にちょっと隙間はありますので、そのあと隙間を通過して、江藤の方行っているっていうのが、この一番の下に来たのではないかと。
1:03:28	いうことをお願いしました。
1:03:32	言葉の方については、数、もともと
1:03:38	新居地盤の下の1種地盤の言葉に、いた値付けるといのがそのまま、土日地盤の外側の方に流れてきて、今回の傷をつけてしまったと。
1:03:53	というようなことをご説明しております。
1:03:58	はい。原因としてはこのようなことをご説明しまして、大多数等をして、
1:04:07	前回までの差分という形で申し上げますと、特に添付資料4ですね三原の添付資料4のところ、
1:04:14	前回までは、いわゆる赤と言われる各洗浄を行ったんですけども、今回は一応それにプラスして小型の高圧洗浄装置というのを、
1:04:26	一応開発しまして機械的にも洗浄を行って、時のスケールを可能な限り除去するという対策も行いますと。
1:04:37	いうことをご説明しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:40	低層のイメージとしてはですね、上から上の7番から順番にスケールを下の7番の方に落としていって、最後間バーンのところから、
1:04:52	ランシングと呼ばれる看板情勢製造装置を使って、スケールを回収、
1:05:01	映像回収すると。
1:05:02	というようなことを行います。
1:05:04	いうことをご説明しておりますので、あわせて江藤の規制庁行った後、前回も行いました江藤明日香天井をを行います。
1:05:15	いうことを説明しております、1点洗浄の洗浄条件が前回と異なっておりますので、そのところをご説明しております。具体的に申し上げますと、そのステップ1の鉄線量というところの、
1:05:29	範囲なんですけども、前回ですね添付1、1回目の洗浄時は340番以下を洗浄しておりました。その上で別府新居では漢文全体を洗浄しておりましたが、
1:05:42	今回はピックアップして普通のいずれも缶全体を洗浄すると、より洗浄の幅を広げる。
1:05:50	というようなことを行っております。行う予定ですので、この旨をご説明しております。
1:05:56	それとあわせて、設備としての対策として数を、そのヒアリングでもご説明をいただきました。線路ということを行います。
1:06:08	いうことを説明しております、設備として何かこう手当をするということは、従来は推薦を行うと。
1:06:19	その上で可能な限り市内の鉄を除去するということで、機械洗浄と薬品洗浄するということをご説明して、特に異論なく、聞いていただいております、
1:06:33	来週月曜日ですかね、23日の公開会合において、改めてこのような内容をご説明する予定というふうになっております。
1:06:44	はいご説明は以上です。
1:06:52	規制庁大塚です。ご説明ありがとうございました。
1:06:55	ちょっと参考までに教えていただきたいんですけども、前回までは薬品洗浄、
1:07:02	だけで、薬品洗浄だけで落とし切らずに、今回の事象が発生した。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:08	ていうことなんですけども、今回機械洗浄を役員洗浄の前に行えるということなんですけども、機械洗浄を行えば、
1:07:18	今後はスケールを完全に除去して、同じような事象が起きないと、関西電力さんは考えているんでしょうか。
1:07:28	他電力の大本でございます。この辺りなんですけれども、こういうところまでできる限りのことをやると。
1:07:40	いうことを考えているところでございます。
1:07:45	な一ん、何と申しまして、こういうところで発生させているところでございますけれども、すべて除去できるのかと言われると、
1:07:58	よくないところもございますので、できる限りのことをやって、
1:08:03	知見を十分した上で、
1:08:06	これから成長すると、そういったことでございます。
1:08:12	規制庁大塚です。ありがとうございます。理解しました。
1:08:23	規制庁大塚です少々お待ちください。
1:09:13	すいません規制庁のセキですちょっと
1:09:18	本件トラブル等今回のちょっと設認の届け出についての関係をちょっと関西電力としてどう整理しているのかを、
1:09:30	ちょっと性、確認をさしてください。で、本件、
1:09:35	設認の届け出いただいた、
1:09:39	比よりも、確か減退いただいた。
1:09:45	事業者として原因と対策をまとめて、
1:09:50	ご提出いただいた日の方がちょっと遅いというふうに私は認識をしています。それで、
1:09:57	関西電力に伺いたいのはその上で、減退を踏まえてもこの工事計画を持ってやるということに対して特に変更とかする必要もなく、
1:10:11	する必要があるのかないのか検討を行った上でその結果が出ているのかどうかというところについてちょっと説明をしてください。
1:10:29	関西電力の大本でございます。本件の原因対策をまとめた上で、改めての対策、設備対策のようなものは、考えておりませんし、
1:10:44	面談の方でも、ご理解いただいと、そういう理解でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:52	すいません、ご理解いただいていますっていう意味がちょっとわからなかったんですが。
1:10:58	審査会合にイイダ出して話をするにしても、特に問題異論はなかったということでございます。
1:11:11	規制庁の杉井です。
1:11:13	医師、新宅介護ってトラブルの会合のことをおっしゃられています。
1:11:20	関西電力の大本でございます。審査会合につきましては今回は、
1:11:27	検査の一環でやられると、評価書のようなものは特に
1:11:34	精査できないというふうに言われているものでございまして、トラブルの中で審査会合にしますけどそれは検査の一環だと、いうふうにご説明を受けております。
1:11:45	規制庁の関です。私お伺いしたいのは規制庁の動きは全然関係なくって、事業者自身がこの工事を行いたいという旨で届け出をいただいているという事実がある。
1:11:59	それとその後、事業者自身が、本件に対する原因トラブルに対する原因と対策をまとめたという事実がある。
1:12:11	で、時系列としては原因と対策をまとめた。
1:12:15	方が後なので、事前に届け、
1:12:18	指定された工事計画について、原因と対策を踏まえても特に変更、変更することが、
1:12:27	あるのかないのか、ないから何も届けされてないんだと思うんですけども、そういう表、ことはきちんと社内で検討された上でちゃんと位置表示ができるのかということをお伺いしております回答をお願いします。
1:12:43	関西電力の大戸でございます。原因と対策を踏まえても、変更は今回の届けに対して変更はないというのが、関西電力の1社でございます。
1:12:56	はい。規制庁のセキですわかりました。ちょっとそういう経緯を経ている届け出でありますので、
1:13:03	その時系列と、今の見解について補足資料の最後のところに、まとめて説明資料としてつけておくようにお願いします。
1:13:18	承知いたしました。
1:13:22	はい規制庁の関です。一応お伺いしたかったのは以上で、その上です、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:30	今度の基準のその扱いについて、当方あまり今までお話をしてなかったんで、ちょっと一応私自身の受けとめだけ。
1:13:40	申し上げ、申し上げておきます。
1:13:43	それで、
1:13:46	本件届け出についてはちょっと原因と対策が出てきてない。
1:13:51	時点で届け出をいただいたところがあったので、ちょっと最初の方は、これ一について、技術基準の適合性の判断をこの状態ですべきかどうかというところについて、
1:14:05	若干どうしようかというところを、私たちとしては考えておりました。ただ、届け出 30 日を迎える前に事業者から、
1:14:20	原因と対策についての報告が来、正式にされているという事実が後から加わりました。それから、規制庁側としては最初の届け報告があったときに、委員会の方で、
1:14:37	トピックスとして本件報告をして検査部門としては、ちょっとは、私たちの法令報告への対応マニュアルのことになりますけれども、
1:14:47	対応方針Bということで、
1:14:50	四半期報告で報告するような事案ということで、整理をされているということ踏まえて、
1:14:58	います。
1:15:00	で、現状の状況ではその上で来週の月曜日、トラブルに関する会合をするというふうに伺っ。
1:15:10	という予定になっていると思いますので、それを踏まえてもう対応方針Bの範囲内です金。
1:15:20	今んところのところ、
1:15:22	さらに強いような、
1:15:28	対応マータイ対応不
1:15:31	をするっていうことが今のところないというふうに私たち考えているので、来週の月曜日の時点で特に問題がないようであれば、特段、今のところ、私として
1:15:43	本件について延長するとかそういうことは考えて、
1:15:46	おりませんというのが今私としての考え。
1:15:51	であります。一応そうです。そう。その旨一応もう、今日お話をしておきたいと思います。ただこれについては今期、類似案件について全部こうするというわけではなくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:03	やはり1個1個、事案を見ながらですねお話をしていくことになると思いますので、
1:16:11	ずっとその判断をしていくことになると思いますので、
1:16:17	これですべて前例だということではないということもご理解の方 いただきたいと思います。結論本件については来週月曜日、
1:16:26	特段問題がなければ、
1:16:30	今日ヒアリングをしたところそれから補足説明し、資料を、
1:16:35	ご提出していただいた内容で最終的に確認をしたいと。
1:16:40	したいというふうに考えております。私からは以上になります。 何かあればお願いします。
1:16:48	関西電力の大本でございます。ありがとうございます。Line Payのサカイを公開をした内容におきまして、特に問題がない ということであれば、延長はないということをご理解いただき、
1:17:01	理解いたしました。一方で、ここでもう一度審査会議を開きま しょうということになった場合におきましては、これを延長する というものが出されると、そういう理解で、
1:17:16	よろしいでしょうか。規制庁のセキセキでそこまでリジットの ことを申し上げてはいません。
1:17:25	やはり今のところ、
1:17:30	規制庁の中での検査側の対応方針が、
1:17:34	緑程度。
1:17:37	ていうことは事業者できちんとやれば対応すればいいという ところ。
1:17:43	と理解をしてるので、
1:17:49	不
1:17:52	ので今のところは私たちはそう考えているということでござい ます。これが、加来秋野。
1:17:58	に上がってきて資料というふうになればまた話が違うのではない かと思います。
1:18:03	はい。
1:18:04	そこまで伸びたらとかそういうところまでリートに私自身は考 えてません。ただこれは最後は、規制庁規制委員会が
1:18:14	決めることですのであくまでも
1:18:17	私の心証として申し上げておきます。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:22	関西電力の大本でございます。ありがとうございます。ありがとうございました理解頑張りました。
1:18:32	規制庁大塚です。少々お待ちください。
1:19:30	あ、お待たせしました、規制庁オオツカです。
1:19:34	今日の議論はこれで以上になるんですけども、こちらから設計事項を幾つか出して、資料の修正の方なんですけども、起案の方の関係もあるので、
1:19:45	来週の週のは自明ですね月曜日あたりに出していただきたいなと思ってるんですけども、関西電力さんの方はそれで間に合いますでしょうか。
1:19:57	関西電力の原です。はい。受け順番で結構です。
1:20:02	規制庁大塚です。ありがとうございます。では来週の月曜までということで、資料の方準備をお願いします。
1:20:09	はい。
1:20:10	それではこれで、本日のヒアリング内容は以上なんですけども、関西電力さんの方から何かありますでしょうか。
1:20:40	関西電力の大本でございます。ホワイトボードで、先ほど追加で
1:20:51	記載をしていただきたいということ、コメントをもう1件受けておりますので、我々の原因対策を踏まえても、届け出、変更をしませんよということをやっと、
1:21:06	書くというのを行ったようなそういう書き方で、よろしいですかね。
1:21:13	の、
1:21:15	この確認でございます。
1:21:23	はい。規制庁大塚です。はい。
1:21:25	おっしゃられた理解で結構です。資料の方準備をお願いします。
1:21:38	はい。
1:21:43	関西電力の大本でございます。ホワイトボードの方に追加することで、承知いたしました。我々の方からの確認事項、以上でございます。
1:21:54	規制庁大塚です。ありがとうございます。それでは本日のヒアリングはこれで終わりたいと思います。ありがとうございました。
1:22:02	ありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。